



European
Patent Office

Home | Contact

English — Deutsch — Français —

Quick Search

Advanced Search

Number Search

Last result list

My patents list

Classification Search

Get assistance

Quick Help

- » Why are some tabs deactivated for certain documents?
- » Why does a list of documents with the heading "Also published as" sometimes appear, and what are these documents?
- » What does A1, A2, A3 and B stand for after an EP publication number in the "Also published as" list?
- » What is a cited document?
- » What are citing documents?
- » What information will I find if I click on the link "View document in the European Register"?
- » Why do I sometimes find the abstract of a corresponding document?
- » Why isn't the abstract available for XP documents?
- » What is a mosaic?

In my patents list | Print

Return to result list | Previous in result list 2 / 3 Next in result list

Help index

Log in

PROGRAM RESERVATION DEVICE

| Bibliographic data | Description | Claims | Mosaics | Original document | INPADOC legal status |
|--------------------|-------------|--------|---------|-------------------|----------------------|
|--------------------|-------------|--------|---------|-------------------|----------------------|

Publication number: JP63054884 (A)

Publication date: 1988-03-09

Inventor(s): NAKAJIMA YOSHIO

Applicant(s): MITSUBISHI ELECTRIC CORP

Classification:
- international: G11B15/02; H04N5/44; G11B15/02; H04N5/44; (IPC1-7): G11B15/02; H04N5/44
- European:

Application number: JP19860199717 19860825

Priority number(s): JP19860199717 19860825

[View INPADOC patent family](#)

[View list of citing documents](#)

[Report a data error here](#)



Abstract of **JP 63054884 (A)**

PURPOSE: To simply reserve a program by screening a matrix form colored selection area consisting of a channel frame and a time frame on the screen of a television receiver, and changing the color of the desired area, at the same time, reading program reservation information in a memory corresponding to the area when the area is designated. **CONSTITUTION:** When the reserved picture display button 108 of a remote control device 107 is pressed, the matrix form colored selection area 15 is displayed on the picture 101 of the television receiver 2. Since, a RAM7 is disposed corresponding to the respective matrix form areas 15, every time when a memory key 14 is pressed, the memory 7 corresponding to the area 15c fixed to red goes to an 'H' in a logical level, for instance.; Namely, from what time to what time the information of the memory 7 goes to the 'H' level can be read by preparing a table of a corresponding ROM6 and referring to it.

Data supplied from the *esp@cenet* database — Worldwide



....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

....

⑫ 公開特許公報 (A) 昭63-54884

⑬ Int. Cl. 4
H 04 N 5/44
G 11 B 15/02識別記号
3 4 6序内整理番号
D-6957-5C
Z-8022-5D

⑭ 公開 昭和63年(1988)3月9日

審査請求 未請求 発明の数 1 (全5頁)

⑮ 発明の名称 番組予約装置

⑯ 特願 昭61-199717

⑰ 出願 昭61(1986)8月25日

⑱ 発明者 中島 義郎 京都府長岡市馬場岡所1番地 三菱電機株式会社電子商品開発研究所内

⑲ 出願人 三菱電機株式会社 東京都千代田区丸の内2丁目2番3号

⑳ 代理人 弁理士 大岩 増雄 外2名

明細書

〔従来の技術〕

1. 発明の名称

番組予約装置

2. 特許請求の範囲

(1) 装置本体に接続されたテレビジョン受像機の画面に、少なくともチャンネル番号枠と時刻枠とからなるマトリックス状の着色選択枠を映出させるためのマトリックス状枠発生用のメモリと、上記マトリックス状の各枠にそれぞれ対応して設けられて番組予約情報が書き込まれた番組予約情報記憶用メモリと、上記着色選択枠のうちの所望枠が指定された際、その領域を着色表示させるとともに、この着色領域に対応するメモリの内容を読み出させる制御手段とを具備したことを特徴とする番組予約装置。

3. 発明の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

この発明は、たとえば録画再生装置(以下、VTRと称す)等のオーディオ・ビジュアル機器に適用される番組予約装置に関するものである。

第4図は、たとえば三菱電機株式会社製のVTRの取扱い説明書に示された従来のこの種装置による表示画面表示例を示す図、第5図は同装置に使用されるリモートコントロール装置の平面図である。第4図において、(101)はテレビジョン受像機の画面、(102)は画面表示された文字等のうちの予約番号表示、(103)はチャンネル表示、(104)は曜日表示、(105)は録画開始時刻表示、(106)は録画終了時刻表示である。第5図において、(107)はリモートコントロール装置、(108)は予約画面表示ボタン、(109)は予約番号ボタン、(110)は選択ボタン、(111)は合せボタン、(112a)、(112b)は録画予約入/切ボタンである。

次に動作について説明する。

リモートコントロール装置(107)の予約画面表示ボタン(108)を押すと、第4図に示すようにVTRに接続されたテレビジョン受像機の画面(101)に文字等が表示される。すでに予約済みの予約番号の行はチャンネル番号、曜日、録画開始時刻および

録画終了時刻が特定されているが、まだ未予約の予約番号の行は「-」(横線)表示がされている。

このような状態で、まず、リモートコントロール装置(107)の予約番号ボタン(109)を押して、予約番号表示(102)の表示の点滅している番号をこれから予約したい予約番号にあわせる。第4図の例のようにまだ予約されないで空いている予約番号「5番」にもつけててもよいし、すでに予約済みの予約番号でもその内容を変更したい場合は、たとえば予約番号「1番」を点滅させるように予約番号ボタン(109)を押す。次に選択ボタン(110)を押すと、希望する予約番号の点滅はとまり、表示の点滅は右どなりの希望する予約番号の行のチャンネル番号(108)に移る。そこで合せボタン(111)を押すと、チャンネル番号が1つずつ変っていくから、希望するチャンネル番号になつたとき合せボタン(111)を押すのを止める。

次に選択ボタン(110)を得ると、表示の点滅は右どなりの希望する予約番号の行の曜日表示(104)に移る。そこで、合せボタン(111)を押すと、まず、

を繰り返す。このように設定しておくことにより現在時刻と設定時刻の比較をおこなつてその設定時刻になれば、その設定チャンネルの番組の録画や録音が始まる。

【発明が解決しようとする問題点】

従来の番組予約装置は以上のように構成されているので、予約番号、チャンネル番号、曜日、録画開始時刻、録画終了時刻をそれぞれ順番に設定してゆかねばならない手順のわざらわしさや誤設定のおそれがあり、慣れていない人には戻り難いという問題点があつた。

この発明は上記のような問題点を解消するためにはされたもので、複雑な操作手順を煩えなくて簡単に録画予約できる番組予約装置を得ることを目的とする。

【問題点を解決するための手段】

この発明に係る番組予約装置は、装置本体に接続されたテレビジョン受像機の画面に、少なくともチヤンネル番号枠と時刻枠とからなるマトリックス状の着色録画枠を映出させるためのマトリ

録日および録画開始時刻が現在時刻に変わると、そのあと合せボタン(111)を押すと、曜日が順に変つてゆくから希望する曜日になつたとき合せボタン(111)を押すのをやめる。次に選択ボタン(110)を押すと、表示の点滅は右どなりの同じ希望する予約番号の行の録画開始時刻表示の「時」の位(くらい)に移るので、合せボタン(111)を押して開始時刻の「時」の位を設定する。次に選択ボタン(110)を押すと、となりの「10分」の位に点滅が移るから合せボタン(111)を押して開始時刻の「10分」の位を設定する。次に選択ボタン(110)を得ると、点滅はとなりの「分」の位に移るから合せボタン(111)を得して「分」の位を設定する。以下同様にして選択ボタン(110)、合せボタン(111)を交互に押して希望する録画終了時刻を設定する。予約したい番組がこれだけのときは録画予約入/切ボタン(112a)、(112b)を得ると、予約が受けつけられ番号予約が終了する。

もし複数番組予約したいときは、予約番号ボタン(109)、選択ボタン(110)合せボタン(111)の操作

を繰り返す。マトリックス状の各領域ごとに応じて各領域が着色されるとともに、この着色領域に対応するメモリから番組予約情報が読み出される。この着色領域が指定された際、この領域を着色表示させるとともに、この着色領域に対応するメモリ内容を読み出させる制御手段とを設けたものである。

【作用】

この発明においては、マトリックス状の着色録画枠のうちから番組予約したい領域をワイヤペンやカーソルで指示すれば、その領域が着色して予約したことが一目でわかるうえ、着色領域に対応するメモリから番組予約情報が自動的に読み出されるため、番組予約のための操作が極めて簡単なものとなる。

【発明の実施例】

以下、この発明の実施例を図面にしたがつて説明する。

第1図はこの発明に係る番組予約装置の一例を示す全体図である。同図において、(1)はV.T.Eの

のような装置本体、(2)は装置本体(1)に接続されたテレビジョン受像機、(3)は装置本体(1)に設けられたリモートコントロール装置(107)の収納口である。

第2図は同装置の要部のプロック図である。同図において、(4)はクロック信号発生回路、(5)は同期信号発生回路、(6)は後述するマトリックス状の着色選択領域を発生する読み出し専用メモリ(以下、ROMと称する)、(7)は上記マトリックス状の各領域に対応する番組予約情報が書き込まれたメモリ(以下、RAMと称する)、(8)はメモリ制御回路、(9)は上記メモリ(7)に接続されたメモリ内容読み出しバッファ、(10)は上記バッファ(9)に接続された色信号発生回路、(11)は上記メモリ(8)および色信号発生回路(10)に接続された合成回路である。12はマイクロコンピュータのような制御装置であり、メモリ内容の読み込み、解読、画面開始および終了等の制御信号を出力するものである。また、13はチャンネル番号選択キー、14はメモリキー、15は時刻選択キーであり、それぞれメモリ制御回路(8)に接続されている。

表を見ながら予約画面を希望する番組のチャンネル番号およびその放送時間を読みとり、たとえばチャンネル番号「4」の6時00分から6時80分までの時間帯を予約したい場合、チャンネル番号選択キー13を操作してカーソル(150a)をチャンネル番号「4」の列まで移動させる。次に同様に時刻選択キー15を操作してカーソル(150a)を横方向に15分の枠毎に1つずつ移動させてゆき、まず6時00分から6時15分の枠内まで至れば移動を止め、メモリキー14を押すことにより、この点滅が止まり赤色となる。次に時刻選択キー15を押すと、赤色の点滅するカーソル(150a)は6時15分から6時80分の枠内に移動するので、ここでもまたメモリキー14を押すことによりこの点滅がとまり、第2図(150c)に示すようにチャンネル番号「4」の6時00分から6時80分までの領域(150c)が赤色に変り、番組予約が完了する。

ところで、ここまで操作であれば、画面(101)上では番組が予約されているが、まだ機器の制御装置として動作しない。ところが、上記マトリッ

上記テレビジョン受像機(2)の画面(101)には、上記ROM(6)により、第3図に示すように横軸方向のチャンネル番号枠、すなわちプリセット可能なチャンネル数と同数の1～12までのチャンネル番号枠(15a)と縦軸方向の時刻枠、たとえば毎整時毎の枠(15b)とからなるマトリックス状の着色選択領域が映出されるようになつてある。この例では毎整時の枠(15b)はさらに15分毎の枠(15b)に細分割されている。

つぎに、上記構成の動作について説明する。

たとえば、リモートコントロール装置(107)の予約画面表示ボタン(108)を押すと、テレビジョン受像機(2)の画面(101)には第3図のようなマトリックス状の着色選択領域が表示される。

上記画面(101)の初期状態においては、最小単位枠内のたとえばチャンネル「1」あさの5時00分から6時15分までの領域(150a)が、たとえば赤色になつておらず、かつ点滅している。これがカーソルの役目を果す。このように作られた画面(101)上で、新聞や雑誌等のテレビ・ラジオ番組

クス状の各領域毎に対応してRAM(7)が設けられているため、上記メモリキー14を押すごとに、赤色に固定された領域(150c)に対応するメモリ(7)が、たとえば論理レベル“H”となる。すなわち、この“H”レベルになつてあるメモリ(7)の情報が何時何分から何時何分までであるかは、対応するROM(リードオンリーメモリー：読み出し専用メモリ)(8)のテーブルを用意しておき、それを参照することによって読み出すことができる。

なお、上記実施例では、着色選択領域の位置指定をするのに画面上(101)をカーソル(150a)を上、下、左、右方向へ移動させて指定するものを示したが、カーソルの代りにライトペンによって位置指定するようにすれば、さらに操作を簡便化できる。

また、この実施例では全チャンネル番号と朝から晩までの番組がすべて一枚のテレビ画面(101)に表示されるようにしたものであるが、たとえば朝、昼、晩と分けて映出せるようにしてもよい。

また、上記の例では、曜日、1週目、2週目、

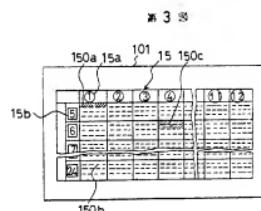
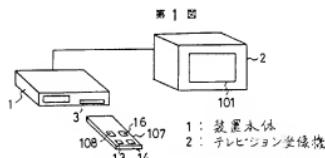
毎日などの区別は示さなかつたが、これらについても同様の構を設けて、その希望する領域の表示色を変えるようにして指定すれば、チャンネル番号および時刻の設定と全く同じように行える。

〔発明の効果〕

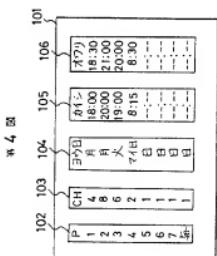
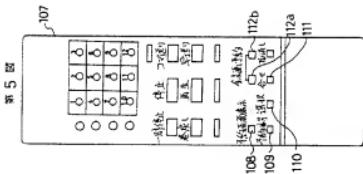
以上のようにこの発明によれば、装置本体に接続されたテレビジョン受像機の画面に少なくともチャンネル番号枠と時刻枠とからなるマトリックス状の着色選択領域を映出し、希望する領域を指示すれば、その領域の色が変わると同時に、この領域に対応するメモリにおける番組予約情報が読み出されるようにしたから、従来のような煩しい操作手順を煩えなくとも簡単に番組予約を行なうことができる。

4. 図面の簡単な説明

第1図はこの発明に係る番組予約装置の一例を示す全体図、第2図は同装置の要部のブロック図、第3図は同番組予約装置に用いられるテレビジョン受像機の画面表示例を示す図、第4図は従来の番組予約装置のテレビジョン受像機の画面表示例



特開昭63-54884(5)

手続補正書(自発)
62.5.9
昭和年月日

5. 補正の対象

別紙の「発明の詳細な説明」の欄

6. 補正の内容

(1) 明細書をつぎのとおり訂正する。

| ページ | 行 | 訂正前 | 訂正後 |
|-----|---|-----------------|------------------------------|
| 8 | 4 | と同数の1~12まで の | と同数の、たとえば 1~12までの (以上) |

特許庁長官證

1. 事件の表示 特願昭61-199717号

2. 発明の名称 番組予約装置

3. 補正をする者

事件との関係 特許出願人
住所 東京都千代田区丸の内二丁目2番3号

名称 (601) 三菱電機株式会社

4. 代理人 代表者 志賀 守哉

住所 東京都千代田区丸の内二丁目2番3号
三菱電機株式会社内氏名 (7375)弁理士 大岩 増進
(連絡先03(213)3421特許部)